CHAIR

ナラ／KH201M
W43 D42.5 H68 SH42cm

STOOL

ナラ／KH601M
W40 D25 H44 SH42cm

LOUNGE CHAIR

ナラ／KH281AM
W60 D53 H67.5 SH37 AH61.5cm

SIDE TABLE

ナラ／KH605M
W48 D47.5 H50cm

SEIZA

ナラ／KH681M
W39 D21 H14.5cm

VARIATION

張り布をお選びいただけます

CHAIR ／ KH200M
STOOL ／ KH600M
LOUNGE CHAIR ／ KH280AM

TABLE

ナラ／KH340M
W80 D80 H68cm

ナラ／KH345M
W160 D80 H68cm

ナラ／KH344M
W150 D80 H68cm

ナラ／KH346M
W180 D80 H68cm

詳細はこちら

塗色:WO色

HIDA
飛騨産業株式会社
506-8686 岐阜県高山市漆垣内町 3180　T 0577-32-1001　F 0577-34-9185
info@hidasangyo.com　https://hidasangyo.com

SUWARI

SUWARI

日本の空間に吸いつくようにおさまる椅子のラインナップが完成しました。
その名も「SUWARI（座り）」。木でも、畳でも、カーペットでも、床に負担をかけない脚の構造で、あらゆる「座り」の営みを心地のいい風景に変える家具です。
国産の小径木を使用した部材は細身かつ強靭で、構成要素は必要最低限に抑えました。また、緻密に計算された座面と背板を絶妙な反りと角度に配することで、小ぶりながら、安定感のある座り心地に仕上がっています。簡潔な設計のなかに抜群の機能性を携えた、和の空間の原点を目指す家具シリーズです。

CHAIR
KH201M | W43 D42.5 H68 SH42cm

CHAIR
KH201M | W43 D42.5 H68 SH42cm

STOOL
KH601M | W40 D25 H44 SH42cm

STOOL
KH601M | W40 D25 H44 SH42cm

身体に呼応する三次曲面

座面と背板は、身体の起伏にこたえる三次曲面で形成されており、長時間座っても疲れにくい設計です。後方にかけてわずかに反り返った座面と、第三腰椎にフィットする背板が、背骨を自然なS字カーブに保ってくれます。わずかな傾斜や凹凸まで緻密に調整することで、安定感のある座り心地に仕上がりました。

畳への負荷を抑える

各部材は、耐久性を担保し得る極限まで細くし、重量を最小限に抑えました。また、テーパー加工を施すことで視覚的にも軽やかです。脚下を「畳ずり」構造にすることで、四本脚の椅子に比べて、床面への負担が抑えることができます。畳はもちろん、カーペットやフローリングの上でも扱いやすい設計になっています。

日本の建築空間は伝統的な和室も現代建築も、垂直水平のリズムが基本です。そこに奔放な曲線やボリュームを持つ椅子を配すると、空間が窮屈に感じられてしまいます。「SUWARI」は空間の文脈に合わせ、垂直水平の流れを意識した設計で、和の空間にも現代的な建築空間にも自然になじみ、ほどよく引きしめます。また、奥行きは浅めの設定です。重心の移動がスムーズで、体軸の近くに足を置けるため、上体を支えやすく腰への負担を軽減できます。座り心地だけでなく、起立や着座にも配慮した、場面を選ばずに使用できる椅子となっています。

LOUNGE CHAIR
KH281AM | W60 D53 H67.5 SH37 AH61.5cm

LOUNGE CHAIR
KH281AM | W60 D53 H67.5 SH37 AH61.5cm

あらゆる座り方に対応するべく正座椅子も考案しました。正座が苦手な方や慣れていない方でも、悠々と正座を楽しめます。絶妙な高さ設計により正座をしている人々の中に自然に馴染むことができ、底の程よい曲面のおかげで体重移動も容易です。使わないときの佇まいも美しく、彫刻のように置いておけます。「座る」という行為のみにとどまらず、椅子が置かれる空間や、周辺に生まれる営みまで思案しながら設計した「SUWARI」シリーズ。身体を自然に支え、多種多様な建築空間に難なく親和する、座りのいい椅子はいかがでしょうか。

原 研哉

1958年生まれ。デザイナー。日本デザインセンター代表取締役社長。武蔵野美術大学教授。デザインを社会に蓄えられた普遍的な知恵ととらえ、コミュニケーションを基軸とした多様なデザイン計画の立案と実践を行っている。2002年より無印良品のアートディレクター。松屋銀座、森ビル、蔦屋書店、GINZA SIX、MIKIMOTO、ヤマト運輸のVIデザインなど、活動の領域は多岐にわたる。2018年より「低空飛行」というサイトを立ち上げ、日本の風土や環境に着目する新しいデザイン領域で活動している。